ワンタイムパスワード〈取引認証〉とは

ワンタイムパスワードとは、利用時に都度変更される使い捨てのパスワードです。

取引認証とは、専用のトークン(ワンタイムパスワード生成装置)に振込先の口座番号(または、Pay-ea syの際の収納機関番号)を入力して生成した「振込先専用のワンタイムパスワード」を用いて、お取引を認証す るものです。入力した振込先以外は振込ができないことから、犯罪者がお客さまの振込先口座情報を別の口座 情報に書き換えて振込させるという不正取引を防止できます。

ハードウェアトークンの説明



No.	名 称	説明
1	液晶画面	60 秒間のみ有効な使い捨てのパスワード(数字6桁)を表示します。
2	①ボタン	このボタンを押すと、ワンタイムパスワードが表示されます。
3	③ボタン	取引認証で取引情報を入力するときに使用します。
4	OKボタン	取引認証情報入力後に押すと、ワンタイムパスワード(取引認 証)を表示します。
5	電源オフ	パスワード表示時に押すと、電源を切ります。
6	シリアル番号	トークンに割り振られる固有の番号です。 トークンの利用開始登録時に使用します。

ハードウェアトークンの使用方法

取引認証を行う場合

以下の場面で使用します。

- ▶ 都度振込(当日扱い)
- ▶ 都度振込(予約扱い)
- ▶ 税金・各種料金の払込(Pay-easy)

<操作方法>

- 1. ③ボタンを押下します。
- 2. 振込先口座番号(または払込先の収納機関番号)を 入力します。
- 3. 「OK」ボタンを押下します。
- 4. 液晶画面にワンタイムパスワードが表示されます。



ワンタイムパスワードを表示する場合

以下の場面で使用します。

- ▶ 総合振込、給与・賞与振込データ確定
- ▶ 口座振替データ確定
- ▶ 外部ファイル登録確定
- ▶ 総合振込、給与·賞与振込 WEB 承認
- ▶ 口座振替 WEB 承認
- ▶ 都度振込(予約扱い)取り消し
- ▶ ワンタイムパスワード登録
- <操作方法>
 - 1. ①ボタンを押下します。
 - 2. 液晶画面にワンタイムパスワードが表示されます。

